

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
1 学年 (普通科・商業科)	国語・国語総合	雨海 陶山・高石・角田 (外国籍生徒向け)
使用教科書	出版社：大修館書店 教科書名：新編 国語総合 改訂版	
指導のねらい 単位数 3 単位	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」は現代文・古文・漢文の基礎的な内容を総合した科目である。それぞれの分野の文章の読解を通じて、人の生き様や心理、論理などを深く考えるきっかけとなるようにする。 	
使用教材・授業形態	教科書、ノート、プリント等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 3 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「水かまきり」 ・漢字の知識 ・「羅生門」 ・「ワンダフルプラネット」 	
2 学期 3 9 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「水の東西」 ・「夢十夜」 ・伊勢物語「芥川」 ・百人一首 	
3 学期 3 0 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基礎知識 ・故事成語 	
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得。 ・文章へのアプローチの仕方の習得。 ・自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得。 	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度についての評価の観点 <ul style="list-style-type: none"> 授業への出席率(遅刻回数の多少) 授業への集中度、発言回数及びその内容 ノートの提出回数及び、記述の量 ・学習内容についての評価の観点 <ul style="list-style-type: none"> 基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得が十分できているか。 文章へのアプローチの仕方の習得ができたか。 自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得ができたか。 ・評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> 定期考査の成績と平常点(学習態度)を総合的に評価。 	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
2 学年 (普通科)	国語・国語総合	永島 陶山・高石・角田 (外国籍生徒向け)
使用教科書	出版社：大修館書店 教科書名：新編 国語総合	
指導のねらい 単位数 3 単位	・「国語総合」は現代文・古文・漢文の基礎的な内容を総合した科目である。それぞれの分野の文章の読解を通じて、人の生き様や心理、論理などを深く考えるきっかけとなるようにする。	
使用教材・授業形態	教科書、プリント、ICT等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 3 6 時間	「メッセージ探しの旅」 「羅生門」 「にくきもの」 「奥山に猫またといふもの」 「生きることと食べることの意味」 古文の読み方	
2 学期 3 9 時間	「水かまきり」 「鏡」 「季節の言葉と出会う」 「論語」 漢字の成り立ちについて	
3 学期 3 0 時間	「夢十夜」 「何のために「働く」のか」	
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得。 ・文章へのアプローチの仕方の習得。 ・自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得。 	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度についての評価の観点 授業への出席率(遅刻回数の多少) 授業への集中度、発言回数及びその内容 ノートの提出回数及び、記述の量 ・学習内容についての評価の観点 基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得が十分できているか。 文章へのアプローチの仕方の習得ができたか。 自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得ができたか。 ・評価の方法 定期考査の成績と平常点(学習態度)を総合的に評価。 	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
2 学年 (商業科)	国語・国語総合	永島 陶山・高石・角田 (外国籍生徒向け)
使用教科書	出版社：大修館書店 教科書名：新編 国語総合	
指導のねらい 単位数 2 単位	・「国語総合」は現代文・古文・漢文の基礎的な内容を総合した科目である。それぞれの分野の文章の読解を通じて、人の生き様や心理、論理などを深く考えるきっかけとなるようにする。	
使用教材・授業形態	教科書、ノート、プリント、ICT 等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	「メッセージ探しの旅」 「羅生門」 「にくきもの」 「奥山に猫またといふもの」 「生きることと食べることの意味」 古文の読み方	
2 学期 2 6 時間	「水かまきり」 「鏡」 「季節の言葉と出会う」 「論語」 漢字の成り立ちについて	
3 学期 2 0 時間	「夢十夜」 「何のために「働く」のか」	
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得。 ・文章へのアプローチの仕方の習得。 ・自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得。 	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度についての評価の観点 授業への出席率(遅刻回数の多少) 授業への集中度、発言回数及びその内容 ノートの提出回数及び、記述の量 ・学習内容についての評価の観点 基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得が十分できているか。 文章へのアプローチの仕方の習得ができたか。 自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得ができたか。 ・評価の方法 定期考査の成績と平常点(学習態度)を総合的に評価。 	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (普通科・商業科)	国語・現代文A	宮原 陶山・高石・角田 (外国籍生徒向け)
使用教科書	出版社：第一学習社 教科書名：新編 現代文A	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> ・国語によって伝え合う力を高める。 ・国語を的確に理解し、適切に表現する能力をつける。 ・国語力の向上をはかり、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 	
使用教材・授業形態	教科書、ノート、プリント等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ”コロンブスの卵”を描くのか ・デューク ・犬も歩けば棒に当たる ・相棒 	
2 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの文化 ・鼻 ・ワスレナグサ ・ひよこの眼 	
3 学期 2 0 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・支えあうことの意味 ・クマを変えてしまう人間 	
学習内容	<p>○年間を通して下記の学習を行い、学力向上を目指す。</p> <p>①基本的な漢字の読みと書き取り ② 語句の意味、慣用句などについて ③論理的な文章を読み、論旨を考える。④ 文学的な文章を読み、主題を考える。 ⑤文章を推敲し、表現する力を養う。</p>	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度についての評価の観点 授業への出席率(遅刻回数の多少) 授業への集中度、発言回数及びその内容 授業への集中度、発言回数及びその内容ノートの提出回数及び、記述の量 ・学習内容についての評価の観点 基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得が十分できているか。 文章へのアプローチの仕方の習得ができたか。 自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得ができたか。 ・評価の方法 定期考査の成績と平常点(学習態度)を総合的に評価。 	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (普通科)	国語・国語表現(選択)	永島
使用教科書	出版社：大修館書店 教科書名：国語表現	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> ・伝え合う力を高め、言語感覚を磨く。 ・社会生活に役立つ表現力、理解力と社会生活を充実させる態度を身につけさせる。 	
使用教材・授業形態	教科書、ノート、プリント等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・整った文を書く ・わかりやすい文を書く ・文のつなぎ方 ・絵や写真を見て書く ・スピーチ (各時間のペア学習が中心) 	
2 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事の読み取り ・意見文を書く ・調べてまとめて発表する ・スピーチ (各時間のペア学習が中心) 	
3 学期 2 0 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー ・自己PR ・面接にチャレンジ ・スピーチ (各時間のペア学習が中心) 	
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して下記の学習を行い、学力向上を目指す。 基本的な漢字の読みと書き取り。 語句の意味、慣用句などについて。 文章を推敲し、表現する力を養う。 	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・下記の点を総合した上で評価を行う 小テスト 出席状況 授業中の態度 (授業中の取り組み、積極性、自主性) 課題等の評価と提出状況 	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科)	国語・現代文A	宮原
使用教科書	出版社：第一学習社 教科書名：現代文A	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> ・国語によって伝え合う力を高める。 ・国語を的確に理解し、適切に表現する能力をつける。 ・国語力の向上をはかり、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 	
使用教材・授業形態	教科書、ノート、プリント等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい地球観 ・調律師のるみ子さん 	
2 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・経験の教えについて ・こころ ・永訣の朝 	
3 学期 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・バグダットの靴磨き 	
学習内容	<p>○年間を通して下記の学習を行い、学力向上を目指す。</p> <p>①基本的な漢字の読みと書き取り ② 語句の意味、慣用句などについて ③論理的な文章を読み、論旨を考える。④ 文学的な文章を読み、主題を考える。 ⑤文章を推敲し、表現する力を養う。</p>	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度についての評価の観点 授業への出席率(遅刻回数の多少) 授業への集中度、発言回数及びその内容 授業への集中度、発言回数及びその内容ノートの提出回数及び、記述の量 ・学習内容についての評価の観点 基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得が十分できているか。 文章へのアプローチの仕方の習得ができたか。 自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得ができたか。 ・評価の方法 定期考査の成績と平常点(学習態度)を総合的に評価。 	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (商業科)	国語・現代文A	雨海
使用教科書	出版社：第一学習社 教科書名：現代文A	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> ・国語によって伝え合う力を高める。 ・国語を的確に理解し、適切に表現する能力をつける。 ・国語力の向上をはかり、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 	
使用教材・授業形態	教科書、ノート、プリント等を使用した講義等	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・経験の教えについて ・山月記 	
2 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・こころ ・ナイン 	
3 学期 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・永訣の朝 	
学習内容	<p>○年間を通して下記の学習を行い、学力向上を目指す。</p> <p>①基本的な漢字の読みと書き取り ② 語句の意味、慣用句などについて ③論理的な文章を読み、論旨を考える。④ 文学的な文章を読み、主題を考える。 ⑤文章を推敲し、表現する力を養う。</p>	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度についての評価の観点 授業への出席率(遅刻回数)の多少) 授業への集中度、発言回数及びその内容 授業への集中度、発言回数及びその内容ノートの提出回数及び、記述の量 ・学習内容についての評価の観点 基礎的な語彙、漢字の読み書き、文学史事項の習得が十分できているか。 文章へのアプローチの仕方の習得ができたか。 自分の考えのまとめ方、表現の仕方の習得ができたか。 ・評価の方法 定期考査の成績と平常点(学習態度)を総合的に評価。 	

